

平成 25 年 8 月 12 日  
総合政策局 国際政策課  
航空局 航空戦略課 国際企画室  
航空局 空港施設課

### ミャンマー「マンダレー国際空港改修・運営事業」の 我が国企業体による優先交渉権の獲得について

- ミャンマー政府は、8月10日、マンダレー国際空港の改修・運営事業につき、以下のとおり、我が国企業体に優先交渉権を与えることを公表しましたので、お知らせいたします。
  - ・ マンダレー国際空港改修・運営事業 : 三菱商事、JALUX の共同企業体
- 今後、これらの企業体とミャンマー政府との間で契約交渉が行われ、契約締結がなされれば、我が国企業体が正式にマンダレー国際空港改修・運営事業の実施事業者として決定します。
- 国土交通省は、これまで空港整備・運営や航空管制システム等の航空インフラについて、アジアを中心とした海外への展開を推進しており、航空関係インフラの海外展開の取組の強化を図っております。本件に対する今後の支援はもとより、引き続き海外へのインフラ展開の推進に向け取り組んで参ります。

#### 【マンダレー国際空港改修・運営事業の概要】

- (1) 旅客ターミナルビルの改修等
  - (2) 30年間の空港運営を民間主体で実施
- (参考) 現マンダレー国際空港の概要

- ・ 国際線旅客ターミナル、国内線旅客ターミナル
- ・ 滑走路 1本 (4,267m×61m)

問い合わせ先：国土交通省 総合政策局 国際政策課 地域戦略室  
国際協力官 木本 (内線 25-924)  
国土交通省 航空局 航空戦略課 国際企画室  
専門官 荒木 (内線 48-189)  
航空局 空港施設課  
課長補佐 本宮 (内線 49-253)  
代表 03-5253-8111 直通 03-5253-8695 FAX 03-5253-1656

本件は、本日 11 時頃、三菱商事より貿易記者クラブにて発表済、  
JALUX より関係メディアに発表済